

9月の祭典行事について

熱田神宮宮庁総務課 名古屋市熱田区神宮1-1-1
T e l 0 5 2 (6 7 1) 4 1 5 3 F a x 0 5 2 (6 8 1) 0 5 3 8

公式HP



歌道の隆昌を祈る

献詠祭

9月25日(日)

午後2:00

神楽殿

祭典・神事

一般公募の和歌を神前に披講して御神慮を和め奉り、併せて歌道の隆昌を祈願する献詠祭を執り行います。このお祭りは明治39年の皇太子殿下(大正天皇)御参拝を記念して同44年から行われています。当日は予選者・佳作者参列のもと、全国よりよせられた約800首の内、予選歌約10首が古式にのっとり披講されます。



○本年の兼題は「松」です。

たわわに実った稲穂の刈り入れ

大高斎田抜穂(ぬいぼ)祭

9月28日(水)

午前11:00

大高斎田(氷上姉子神社)

祭典・神事

緑区大高町に鎮座する、摂社氷上姉子神社の境内にある斎田で刈り入れのお祭りを行います。お祭りには、なごや農業協同組合大高支店の職員も参列されます。収穫されたお米は、当神宮の諸祭典や神事にお供えされます。



七五三準備で大忙し

七五三福笹飴調製

9月8日(木)

午前9:00

文化殿講堂

行事

七五三詣を前に当神宮職員・敬神婦人会会員等により、福笹飴の調製を文化殿講堂で行います。一般的には千歳飴と言われますが、当神宮では「福笹飴」と称しています。七五三の祝いは一説によると、「七歳までは神の子」と言われていたように、子供の霊魂は不安定で、しっかりした子になるよう繰り返し祈願することが習慣となっています。





熱田神宮宝物展

コーナー展「四季の風景」

8月26日(金)～9月27日(火)

午前9:00～午後4:30

宝物館

宝物展示

古来先人たちは四季折々の情景を感じ、愛でて来ました。そしてその情景は絵画として描かれるとともに、デザインの一つとして工芸品にもあらわされてきました。

9月のコーナー展では、絵画や工芸品を通して四季の情景を紹介いたします。(展示品数 約80点)

主な展示品【県文】極細字法華経、古楽器之図 渡辺清筆

【重文】彩絵檜扇、【県文】「春敲門」扁額 他

- 入館料 ・大人500円、小中学生200円
[両館共通券 大人800円、小人300円]
・入館は午後4時00分まで
・団体割引あり。詳しくは文化課 (052-671-0852) まで



剣の宝庫 草薙館 刀剣展

「美濃と尾張の名工」

8月24日(水)～9月26日(月)

午前9:00～午後4:30

剣の宝庫 草薙館

刀剣展示

当館は真柄大太刀含め、名刀10数口の他、関連史料の展示、また実際に真剣や真柄大太刀の重さを知ることのできる体験コーナー、映像ブースも兼ね備えております。

主な展示品

【県文】脇指 銘 長門守藤原氏雲／尾州舊渡之住

太刀 銘 藤原為次作

刀 銘 兼次

脇指 銘 伯耆守藤原信高 他

- 入館料 ・大人500円、小中学生200円
[両館共通券 大人800円、小人300円]
・入館は午後4時00分まで
・団体割引あり。詳しくは文化課 (052-671-0852) まで



文化講座

『明日へのあゆみー郷土のおまつりをたずねてー』

9月17日(土)

午後2:00～午後4:00

文化殿講堂

教養

[演題]

去年・今年の儺追神事について

[講師]

尾張大國霊神社

宮司 山脇 敏夫 氏

○聴講無料

